



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 セガサミーホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6460 URL <http://www.segasammy.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 里見 治
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部長 (氏名) 清水 俊一 (TEL) 03-6215-9955
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	303,961	46.8	46,574	558.4	49,175	480.6	44,329	—
25年3月期第3四半期	207,004	△33.6	7,074	△89.0	8,469	△86.7	3,067	△91.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 46,562百万円(—%) 25年3月期第3四半期 2,291百万円(△95.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	182.53	181.00
25年3月期第3四半期	12.54	12.51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	575,520	358,766	61.5
25年3月期	528,504	320,034	59.7

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 353,872百万円 25年3月期 315,752百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年3月期	—	20.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	485,000	50.9	73,000	282.7	72,000	244.3	47,000	40.5	194.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社 (社名) 株式会社セガサミー釜山、除外 1社 (社名) セガサミーリゾート
有限責任事業組合

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期3Q	266,229,476株	25年3月期	266,229,476株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	22,750,030株	25年3月期	24,169,675株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期3Q	242,859,159株	25年3月期3Q	244,669,956株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、平成26年2月10日にアナリスト向けの電話会議を開催する予定です。その説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	7
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	7
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	7
3. 四半期連結財務諸表	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
売上高	311,682	207,004	303,961	96,957	46.8
営業利益	64,360	7,074	46,574	39,500	558.4
経常利益	63,488	8,469	49,175	40,706	480.6
四半期純利益	34,384	3,067	44,329	41,262	—
	円	円	円	円	%
1株当たり四半期純利益	136.58	12.54	182.53	169.99	—

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権が打ち出した経済政策の効果などを背景に、円安、株高の傾向となり、デフレ脱却と景気回復への期待感が高まったものの、平成26年4月に実施される消費税増税による景気低迷の懸念から依然として不透明な状況となりました。

このような状況の中、遊技機業界におきましては、パチンコホール運営者における機械選別が進んでいることから、一部の主力製品に受注が集中する傾向にあり、パチスロ遊技機における新台入替は引き続き堅調に推移しているものの、パチンコ遊技機の新台入替はやや低調に推移しております。今後の市場活性化に向けては、エンドユーザーに支持される機械の開発、供給が求められております。

アミューズメント業界におきましては、スマートフォンをはじめとした遊びの多様化並びに市場を牽引するタイトルの不在により、市場が低調に推移しております。今後の市場活性化に向けては、多様化する顧客ニーズに応じた、斬新なゲーム機の開発、供給などが期待されています。

家庭用ゲーム業界におきましては、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）やスマートフォン向けなどのデジタルゲーム市場における需要が拡大する一方で、パッケージゲーム市場においては低調に推移しております。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間における売上高は3,039億61百万円（前年同期比46.8%増）、営業利益は465億74百万円（前年同期比558.4%増）、経常利益は491億75百万円（前年同期比480.6%増）となり、投資有価証券売却益など特別利益を155億64百万円、関係会社清算損など特別損失を10億98百万円計上した結果、四半期純利益は443億29百万円（前年同期は四半期純利益30億67百万円）となりました。

なお、当社子会社である株式会社セガが100%出資して新設した子会社において、平成25年9月18日に株式会社インデックスの事業譲受に関する契約の締結を行い、平成25年11月1日に事業譲受を行っております。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

《遊技機事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	177,599	74,053	160,224	—	—
セグメント間売上高	117	297	139	—	—
売上高合計	177,716	74,350	160,364	86,013	115.7
営業利益	67,495	7,797	50,045	42,247	541.8
	台	台	台	台	%
パチスロ販売台数	228,646	130,590	286,396	155,806	119.3
パチンコ販売台数	287,722	89,188	156,538	67,350	75.5

パチスロ遊技機におきましては、当第3四半期においてサミーブランド『パチスロ交響詩篇エウレカセブン2』や『パチスロ獣王 王者の帰還』などを販売し、概ね堅調に推移した結果、パチスロ遊技機全体では、前年同期実績を上回る286千台の販売となりました。パチンコ遊技機におきましては、当第3四半期においてサミーブランド『ぱちんこCR北斗の拳5百裂』や『ぱちんこCR蒼天の拳』などの販売を行い、前年同期実績を上回る156千台の販売となりましたが、主力タイトル以外のタイトルについては低調に推移しております。

以上の結果、売上高は1,603億64百万円（前年同期比115.7%増）、営業利益は500億45百万円（前年同期比541.8%増）となりました。

当第3四半期に販売を開始した遊技機の主要販売機種名及び販売台数

パチスロ遊技機

機種名	ブランド	販売台数
パチスロ交響詩篇エウレカセブン2	(サミー)	59千台
パチスロ獣王 王者の帰還	(サミー)	42千台
パチスロ化物語	(サミー)	26千台

パチンコ遊技機

機種名	ブランド	販売台数
ぱちんこCR北斗の拳5百裂	(サミー)	64千台
ぱちんこCR蒼天の拳	(サミー)	27千台

《アミューズメント機器事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	34,089	30,634	28,007	—	—
セグメント間売上高	2,224	2,463	3,565	—	—
売上高合計	36,314	33,098	31,573	△1,524	△4.6
営業利益	5,058	2,615	△275	△2,891	—

アミューズメント機器事業におきましては、『WORLD CLUB Champion Football』におけるCVTキットの販売を行い、『CODE OF JOKER』などのレベニューシェアタイトルによる配分収益が計上されましたが、『北斗の拳 BATTLE MEDAL』をはじめとした新規タイトルは低調な市場環境の影響を受けて苦戦を強いられた結果、売上高は315億73百万円（前年同期比4.6%減）、営業損失は2億75百万円（前年同期は営業利益26億15百万円）となりました。

アミューズメント機器の主要販売タイトル名及び販売実績

タイトル名		販売実績
CODE OF JOKER	ビデオゲーム	23億円
「WORLD CLUB Champion Football」シリーズ	トレーディングカードゲーム	21億円
「ボーダーブレイク」シリーズ	ビデオゲーム	12億円

※販売実績は、カード等の消耗品販売、CVTキット等の販売及びレベニューシェアタイトルによる配分収益等を含んでおります。

《アミューズメント施設事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	33,989	32,070	32,405	—	—
セグメント間売上高	0	11	9	—	—
売上高合計	33,989	32,081	32,415	333	1.0
営業利益	1,253	984	△55	△1,039	—
	店舗	店舗	店舗	店舗	%
国内アミューズメント施設数	247	237	203	△34	—
(参考)	%	%	%		
国内既存店舗売上高前年同期比	100.5	93.7	94.9	—	—

アミューズメント施設事業におきましては、前期に引き続き既存店舗の運営力強化を行いました。市場を牽引するタイトルの不在により、国内既存店舗の売上高は、前年同期比94.9%と低調に推移いたしました。

国内においては、当第3四半期に新規出店を1店舗行った結果、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は203店舗となりました。

なお、当期より店舗数につきましては、国内アミューズメント施設（ゲームセンター）の直営店舗のみを対象としております。

以上の結果、売上高は324億15百万円（前年同期比1.0%増）、営業損失は55百万円（前年同期は営業利益9億84百万円）となりました。

《コンシューマ事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	63,571	60,385	72,394	—	—
セグメント間売上高	529	562	539	—	—
売上高合計	64,101	60,947	72,934	11,986	19.7
営業利益	△5,509	518	2,781	2,263	436.7
	万本	万本	万本	万本	%
ゲームソフト販売本数	1,260	694	631	△62	△9.1

コンシューマ事業におきましては、パッケージゲーム分野において、『Football Manager 2014』、『Sonic Lost World』など複数の新作タイトルを販売したものの、厳しい市場環境を受けて低調に推移いたしました。以上の結果、パッケージ販売本数は、米国229万本、欧州306万本、日本96万本、合計631万本となり、前年同期実績を下回りました。

一方で、携帯電話・スマートフォン・PCダウンロード等のデジタルゲーム分野におきましては、オンラインRPG『ファンタシースターオンライン2』、スマートフォン向けタイトル『ぷよぷよ!!クエスト』及び『チェインクロニクル』が引き続き好調に推移しております。なお、『ぷよぷよ!!クエスト』は平成25年12月に600万ダウンロード、『チェインクロニクル』は平成26年1月に200万ダウンロードを突破しております。

また、携帯電話・PC向けパチンコ・パチスロゲームサイトにおいては、スマートフォン対応版『777townSP』及びDeNA向け『モバ7』の取り組みを強化しております。

玩具販売事業におきましては、『ジュエルポッドダイヤモンドプレミアム』などの主力製品の販売を行っております。

アニメーション映像事業におきましては、劇場版『それいけ!アンパンマン とぼせ!希望のハンカチ』の配給収入などが好調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は729億34百万円（19.7%増）、営業利益は27億81百万円（前年同期比436.7%増）となりました。

当第3四半期に販売を開始したゲームソフトの主要販売タイトル名及び販売本数

タイトル名	販売地域	プラットフォーム	販売本数
Football Manager 2014	欧・米	PC	68万本
Sonic Lost World	日・欧・米	WiiU、3DS	64万本
サカつく プロサッカークラブをつくろう!	日	PS3、PSV	20万本

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想については、現段階では平成25年5月10日公表の通期連結業績予想から修正はありません。

遊技機事業において、パチスロ遊技機の販売は堅調に推移しておりますが、第4四半期に販売を計画する主力タイトルについては、市場環境等の動向を鑑みつつ投入時期を見極めてまいります。また、アミューズメント機器事業は、施設運営者の投資抑制を受けて低調に推移しております。アミューズメント施設事業は、既存店舗の売上が前年同期を下回る状況が続いておりますが、引き続き店舗運営力の強化に努めてまいります。コンシューマ事業は、パッケージゲーム分野が低調である一方で、デジタルゲーム分野が好調に推移しており、今後は経営資源を重点的に投入してまいります。これらの状況に鑑み通期連結業績の見込みを精査し、業績予想の修正が必要な場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、新規設立により、株式会社セガサミー釜山を連結子会社としております。第2四半期連結会計期間において、清算終了により、セガサミーリゾート有限責任事業組合を連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	176,540	139,222
受取手形及び売掛金	63,886	84,658
有価証券	4,260	57,566
商品及び製品	5,931	6,814
仕掛品	12,773	15,748
原材料及び貯蔵品	23,850	14,890
その他	31,713	23,485
貸倒引当金	△386	△305
流動資産合計	318,570	342,080
固定資産		
有形固定資産		
土地	27,229	38,543
その他(純額)	59,830	62,747
有形固定資産合計	87,060	101,291
無形固定資産		
のれん	10,206	20,265
その他	12,706	12,534
無形固定資産合計	22,913	32,800
投資その他の資産		
投資有価証券	72,797	67,678
その他	28,159	32,352
貸倒引当金	△997	△683
投資その他の資産合計	99,960	99,347
固定資産合計	209,933	233,439
資産合計	528,504	575,520

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,142	43,095
短期借入金	12,867	12,870
未払法人税等	1,494	15,167
引当金	5,455	3,326
資産除去債務	229	288
その他	33,448	32,560
流動負債合計	103,637	107,307
固定負債		
社債	29,500	38,650
長期借入金	44,926	39,136
退職給付引当金	9,277	9,029
役員退職慰労引当金	138	134
資産除去債務	2,165	2,305
その他	18,823	20,189
固定負債合計	104,831	109,446
負債合計	208,469	216,753
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,953	29,953
資本剰余金	119,335	119,321
利益剰余金	198,924	233,292
自己株式	△40,540	△38,174
株主資本合計	307,673	344,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,385	23,117
繰延ヘッジ損益	—	9
土地再評価差額金	△4,705	△4,705
為替換算調整勘定	△14,601	△8,941
その他の包括利益累計額合計	8,078	9,479
新株予約権	1,146	1,014
少数株主持分	3,136	3,879
純資産合計	320,034	358,766
負債純資産合計	528,504	575,520

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	207,004	303,961
売上原価	128,197	175,683
売上総利益	78,806	128,278
販売費及び一般管理費	71,732	81,703
営業利益	7,074	46,574
営業外収益		
受取利息	375	246
受取配当金	751	914
持分法による投資利益	38	—
デリバティブ評価益	292	—
為替差益	953	1,254
投資事業組合運用益	74	932
その他	614	750
営業外収益合計	3,101	4,097
営業外費用		
支払利息	646	634
持分法による投資損失	—	94
社債発行費	141	64
支払手数料	44	44
その他	873	656
営業外費用合計	1,705	1,495
経常利益	8,469	49,175
特別利益		
固定資産売却益	341	3,576
投資有価証券売却益	1,891	11,969
その他	54	17
特別利益合計	2,287	15,564
特別損失		
固定資産売却損	2	7
減損損失	2,070	268
投資有価証券評価損	27	41
関係会社清算損	1,787	396
不具合対応費用	—	347
その他	39	37
特別損失合計	3,926	1,098
税金等調整前四半期純利益	6,830	63,641
法人税、住民税及び事業税	3,560	18,644
法人税等合計	3,560	18,644
少数株主損益調整前四半期純利益	3,270	44,996
少数株主利益	202	666
四半期純利益	3,067	44,329

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主利益	202	666
少数株主損益調整前四半期純利益	3,270	44,996
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,662	△4,269
繰延ヘッジ損益	5	10
為替換算調整勘定	2,613	5,216
持分法適用会社に対する持分相当額	64	607
その他の包括利益合計	△978	1,566
四半期包括利益	2,291	46,562
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,099	45,730
少数株主に係る四半期包括利益	192	831

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	遊技機事業	アミューズ メント 機器事業	アミューズ メント 施設事業	コンシューマ 事業	計	その他 (注)	合計
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	74,053	30,634	32,070	60,385	197,144	9,860	207,004
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	297	2,463	11	562	3,334	641	3,975
計	74,350	33,098	32,081	60,947	200,478	10,501	210,979
セグメント利益又は損失(△)	7,797	2,615	984	518	11,916	△246	11,670

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、複合型リゾート施設事業、情報提供サービス業などを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	11,916
「その他」の区分の損失	△246
セグメント間取引消去	△17
全社費用(注)	△4,579
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	7,074

(注) 全社費用は、主に提出会社におけるグループ管理に係る費用であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	遊技機事業	アミューズ メント 機器事業	アミューズ メント 施設事業	コンシューマ 事業	計	その他 (注)	合計
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	160,224	28,007	32,405	72,394	293,032	10,928	303,961
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	139	3,565	9	539	4,254	498	4,753
計	160,364	31,573	32,415	72,934	297,287	11,427	308,715
セグメント利益又は損失(△)	50,045	△275	△55	2,781	52,496	△790	51,705

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、複合型リゾート施設事業、情報提供サービス業などを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	52,496
「その他」の区分の損失	△790
セグメント間取引消去	72
全社費用(注)	△5,203
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	46,574

(注) 全社費用は、主に提出会社におけるグループ管理に係る費用であります。